



副代表の風間さんは、活動を始めてからまた1年経っていません。「見えない所では本当に困っている人が大勢います。私たちの活動が必要になるような社会を望んでいます。まだまだです。SOSがいなくても聞こえる社会になること、SDGsに繋がることであることなど、寄り添いながら深く理解して活動したい」と力強く思いを語って下さいました。

代表の中臺さんは、退職してからこの活動を始めて7年になります。奥様も他のボランティアと一緒に日々の作業を支援していらっしやいます。家賃のほかにも車、ガソリン代、食品保存の冷蔵庫なども必要になります。運営は助成金頼みになります。行政や企業などから助成金の募集があれば、その中からフードコミュニティに合うものをその都度選んで申請して欲しいのです。もちろん皆様からのご寄付も大切に使用させていただいていますが、気の抜けない作業になります。

よく耳にするのは「フードバンク」ですが、あえて「フードコミュニティ」という名称にしたのは、食を通じて人との繋がりを大切にしたいという思いからです。優しい眼差しでおっしゃっていました。

(恒藤 植野)



ご提供いただきたいもの

贈答品や余っている食品など、皆様の善意でご提供ください。農家さんの作りすぎた野菜も歓迎です（事前にご連絡ください）。

【お願い】

- ・未開封であること
 - ・賞味期限の記載があり1か月以上あるもの
 - ・常温保存が可能な物
- (要冷蔵・冷凍品は事前にご連絡ください)



*フードコミュニティ
〒252-0335
相模原市南区下溝2103-25
電話 070-4481-4094
Mail : foodcommunity.1001@gmail.com
代表 中臺博



ボランティアさん募集!

ともしりぞう
友知草の会（認知症家族の会）では
会報の発送作業のお手伝いをしてくださるボランティアさんを募集しています。

日時：令和4年11月29日（火）13：30から
2時間ぐらい

内容：印刷物を折ったり、宛名を貼ったり封入作業
など

人数：2名

場所：けやき会館3F

さがみはら市民活動サポートセンター

*連絡・問い合わせ先

相模原ボランティア協会あじさい連絡所

TEL 042-759-7982

友知草の会（担当・富樫）

TEL 090-7812-5257

11月の記念日は?

小倉義男

11月11日、たくあんの日です。

全国各地の漬物協同組合、製造業、卸売業などの団体で構成される全日本漬物協同組合連合会が制定。日本の漬物の代表格であるたくあんの需要拡大を図ることが目的。たくあん漬けは天日干しや塩漬けで水分を抜いた大根を漬けたもの。

日付は11月11日という文字が、たくあん用の大根を並べて干してある様子に似ていることと、たくさんの「1=わん=あん」があることから。お茶漬けにたくあん、日本人に合いますね。



(o^o)

小倉画